

# 不易と流行

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

## ●就職希望者12名の全員内定が決まりました！【3年生】

3学年国際流通科の就職希望者12名全員の内定を頂くことができました。右記の企業様より内定を頂きました。おめでとうございます。就職希望者の進路決定は、進学希望者の生徒より早いので「就職希望者は楽でいいね」「就職希望者は簡単でいいね」などという誤解があるのですが、全ての進路の中で『就職が一番難しい』のです。進路を早く決めなければいけないに加え、夏休み中から始まる書類整備も必要です。何よりも企業に就職する事への心構えを持ち合わせなければなりません。企業研究や業界研究も大切で、内定後も研修が課せられる企業もあります。今後も努力を継続しなければなりません。残りの学校生活で自分を高める努力をして、就職に備えて下さい。自分を高める方法は、就職に必要な資格の取得へ取り組む人もいるでしょうし、ここから2月にかけての全商の検定試験に向けての勉強をする人もいます。残りの学校生活を前向きに努力することができる人が、就職採用後にも努力できる人になるのだと思います。『頑張れる自分』をたくさん積み重ねて、卒業後も頑張れる人材になってください。企業様におかれましては本校国際流通科生徒の採用内定ありがとうございます。

<令和5年度就職希望者内定企業一覧(国際流通科)>  
 ANA 新千歳空港株式会社(総合職)  
 一般社団法人日本血液製剤機構(生産職)  
 株式会社アーキビジョン二十一(組み立て)  
 株式会社 JAL スカイ札幌(航空旅客サービス)  
 株式会社日本デジタル研究所(インストラクター)  
 株式会社八神エモーション(事務)  
 株式会社柳月(販売職)  
 社会福祉法人 恵望会(ケアワーカー)  
 SocioFuture 株式会社(総合職)  
 千歳市環境整備事業協同組合(業務管理員)  
 野口観光株式会社(職業訓練生)  
 UDトラックス北海道株式会社(一般事務員)  
 (全て1名内定 五十音順 敬称略)

## ◎先輩たちはこうやって頑張ったんだね！内定者アンケートより

「①仕事内容」「②志望理由」「③試験対策」「④卒業までの目標」「⑤卒業後の目標」「⑥後輩へのメッセージ」の6項目について就職内定者にアンケートを採りました。先輩達の努力について、少しだけご紹介します。

内定先企業：一般社団法人 日本血液製剤機構  
(生産職) 内定 Tさん

- ①献血血液に含まれる様々な成分から成る血しょう分画製剤を製造し、医療機関を通じて難病をかかえる患者さんに届けるお仕事です。
- ②課題研究で骨髄バンクや献血を研究していく中で命を救う大切さを知り、自分が医療製剤を作ること誰かの命の糧になりたいと思ったからです！
- ③面接と適性検査、作文の試験がありました。面接は先生方をお願いして練習を繰り返し行いました。
- ④課題研究の授業の中で骨髄バンク、献血について深掘りして知識を増やし、命にかかわっていく者としての意識を高めていこうと思います。
- ⑤人の命に関わる仕事をするということを十分意識しながら自分も健康状態に気をつけることから始めていこうと思います。「元気よく！」業務をこなしたいと思います！
- ⑥もし進学か就職か迷っているなら、今のうちにたくさん悩んで悩んで悩みまくって、自分が将来本当にやりたいことをじっくり考えてみてください！応援していますよ！！

内定先企業：株式会社 JAL スカイ札幌  
(航空旅客サービス・グランドスタッフ) 内定 Iさん

- ①搭乗手続きをし、機内に持ち込むことのできない大きい荷物を預け入れたりする仕事です。お客様を安全に、そして飛行機を定時に飛ばせるように地上でサポートする仕事です。
- ②母が昔グランドスタッフをしていて興味を持ちました。また飛行機を見たり空港の雰囲気が好きでグランドスタッフになりたいと思いました。
- ③筆記試験は色々な問題集を解いて対策しました。面接用にノートを作り対策をしました。国際流通科の先生にお願いし、何回も面接練習しました。
- ④検定1級を多く取得できるよう検定対策を頑張りたいです。語学力も必要なので英語やその他の言語、仕事に必要な知識の勉強も頑張りたいです。
- ⑤入社後も勉強を怠らないよう日々頑張っていきたいです。他のスタッフの方とのチームワークを大切に頑張りたいです。
- ⑥高校卒業後どんな進路であれ、テスト勉強や検定勉強を一生懸命頑張ってください。受験前は辛い気持ちにもなりますが、諦めず頑張ってください。

## ●公開授業研究『観光ビジネス』今年始まった新しい科目です【2年生】

11月上旬に行われた公開授業週間(授業参観週間)に、商業の先生方が1つのクラスに集まって授業の研究会を行いました。畠山先生が実施する2年2組の『観光ビジネス』の授業を、先生方が参観しました。教育課程(カリキュラム)の変更により、今年度から始まった新しい科目です。北海道の空の玄関でもある新千歳空港が近くにある千歳高校だということもあり導入された新科目です。当日の授業では、宿泊宿の部屋の種類(シングルルーム・ツインルーム・トリプルルーム)についての説明や、ホテルの機能についての説明がありました。授業内でタブレットを活用した調べ物学習を実施し、地元の地域における宿泊地の検索などを行ったりしました。今後の授業においては、旅行者になったつもりで地域の宿泊プランの作成するなど、座学に加えて実学や探究的な内容についても取り扱う予定です。また、授業を取り組むことにより次年度の課題研究に向けて、観光の研究などに取り組む班も出てくるかもしれません。過年度の課題研究でも、バスツアーの企画を立てた班もありました。今後の課題研究の取組について幅を広げて考えてみてはどうでしょうか。



## ●Global Relations Challenge【全学年】

11月8日(水)の5・6時間目において、今年度第3回目のGlobal Relations Challenge(海外勤務日本人オンライン講演)を実施しました。講演者は西山直隆様で、シンガポールの生活、ベンチャー企業論、日本とアジアをつなぐ活動などについて講演していただきました。※西山様は、2019年に一般社団法人「giv」を設立。グローバル人材採用のプラットフォームを展開する「Teck Japan」株式会社代表取締役。



## ●商業系部活動躍進！ワープロ部全道2位・BSCは全国で奨励賞受賞

10月29日(日)札幌学院大学で実施された商業実務新人大会にワープロ部が出場しました。ワープロ競技は10分間タイピングを実施し、早さと正確な打字数を競います。今大会では、全道より17校が参加し、団体の部2位を受賞しました。日頃の努力の成果を発揮することができ、次年度の大会にも力が入ります。



11月22日(水)東京都の江戸川文化センターで実施された生徒商業研究発表大会にて、ビジネススタディクラブ(BSC)が出場しました。全国大会はレベルが高く、他県の生徒たちの素晴らしい発表が続く中、BSCの生徒たちは緊張しながらも全力を尽くして発表を行いました。全国上位とはなれませんでした。4年ぶりの全国大会を経験することができました。

